

令和4年度第10回歯学部教授会 議事要旨

日 時 令和5年1月18日(水) 14時30分～16時5分
場 所 医歯学総合研究科棟1(歯学系)3階会議室(旧歯学部大会議室)

[出席教授] 19名

[欠席教授] 1名

[事務部出席者]

事務部長、総務課長、学務課長、総務課課長代理、総務係長、人事係長、研究協力・倫理審査係長、財務係長、歯学教務係長、学生支援係専門職員、総務係員

- ・担当副学部長から学部長の欠席に伴い、鹿児島大学歯学部教授会規則第4条第3項に基づき、議長からの指名を受けたため、職務を代行する旨の説明があった。
- ・令和4年度第9回歯学部教授会(令和4年11月16日(水)開催)の議事要旨が確認された。

I 議 題

第32号議案 歯科担当副病院長候補推薦者の選考について

担当副学部長から、令和4年11月30日に開催された歯科担当副病院長候補適任者選定委員会において候補適任者3名を選出し、1月11日に教授会構成員宛に所信表明を配信したことについて報告された。

歯科担当副病院長候補適任者(五十音順)

- A 教授(2票)
- B 教授(8票)
- C 教授(8票)

引き続き担当副学部長から、次の事項について確認が行われた。

- ・鹿児島大学歯学部教授会における附属病院歯科担当副病院長候補者の推薦に関する申合せに基づき、歯科担当副病院長候補適任者選定委員会で選定された候補適任者3名を推薦者として決定する。
- ・推薦順位を決定するために単記・無記名投票を行う。
- ・投票・開票立合人3名は、前回教授会で教授3名が選出されたこと。
- ・投票の成立要件は、投票資格者20名の3分の2以上の14名以上出席となり、投票時点で19名が出席していたため、投票が成立すること。
- ・2名以上の投票にあっては無効、白票にあっては有効投票として取り扱う。
- ・得票数が同数となった場合は、年長者を上位者とする。
- ・歯科担当副病院長は、歯学部教授会が推薦した者3名の中から病院長が指名し、学長が決定

する。

投票及び開票の結果、次のとおりとなった。

投票資格者数	20名
成立投票数	14票
投票総数	19票
有効投票数	19票

投票内訳（五十音順）

- A 教授（3票）
- B 教授（13票）
- C 教授（3票）

投票の結果、A教授とC教授が同数となったため、年長者のA教授を上位者として、推薦順位は次のとおりとなった。

歯科担当副病院長候補適任者（3名）推薦順位

- 1位 B 教授（13票）
- 2位 A 教授（3票）
- 3位 C 教授（3票）

続いて、歯学部長が上記3名を、投票結果を付して病院長に推薦することが確認された。

第33号議案 令和4年度卒業判定について

教育委員長から、資料に基づき、6年次生46名の卒業判定について説明があり、種々意見交換の後、審議の結果、46名全員の卒業が承認された。

第34号議案 令和4年度非常勤講師雇用計画の変更について

教育委員長から、資料に基づき、令和4年度非常勤講師雇用計画の変更について説明があり、審議の結果、承認された。

第35号議案 令和5年度非常勤講師雇用計画について

教育委員長から、資料に基づき、令和5年度非常勤講師雇用計画について説明があり、種々意見交換の後、審議の結果、承認された。

第36号議案 令和4年度歯学部学生表彰について

学生委員会委員長から、資料に基づき、歯学部学生表彰の推薦者の説明があり、審議の結果、「徳永賞」に1名、「野井倉賞」に2名が承認された。

第37号議案 歯学教育評価・評価結果（委員会案）に対する意見の提出について

自己評価委員長から、資料に基づき、歯学教育評価・評価結果（委員会案）に対して、意見申立書及び誤字・脱字の連絡票を提出することについて説明があり、審議の結果、承認された。

II 報告事項

1. 第13回歯学部教育委員会（令和5年1月10日開催）

教育委員長から、資料に基づき、1月10日開催の第13回歯学部教育委員会の報告があった。

2. 第11回歯学部学生委員会（令和5年1月5日開催）

学生委員長から、資料に基づき、1月5日開催の第11回歯学部学生委員会についての報告があった。

3. 第5回歯学部自己評価委員会（令和5年1月12日開催）

自己評価委員長から、資料に基づき、1月12日開催の第5回歯学部自己評価委員会についての報告があった。

4. 第10回歯科医師臨床研修担当者会議（令和5年1月5日開催）

担当副学部長から、報告事項4については、資料のみの掲載で、説明は無い旨の報告があった。

III その他

1. 歯学部CSX調査委員会の設置について

担当副学部長から、本年度の歯学部CSX実施に当たり、(公社)医療系大学間共用試験実施評価機構から借りていた模型が紛失する事案が発生したこと、及び同機構が本件を課題漏洩に類する重大事案として捉えていることから、本学部に調査委員会を設置し、2月に経緯の詳細、再発防止策等をまとめた報告書を提出することの説明があった。

次回教授会（臨時）令和5年2月9日（木）11時～（予定）